

町民の安全を守る

消防水難救助資機材取扱訓練

9月12日（水）沼田町B&G海洋センターにおいて消防水難救助資機材取扱訓練が行われました。

水難事故が発生した場合に備えて、消防隊員の水難救助資機材等の取扱技術の向上と習熟を図るための訓練で、隊員は着衣で水中に入りスローバッグ（救助用のロープが入ったバッグ）を用いた要救助者の救出訓練を、様々な場面を想定しながら取り組みました。



人の動き

(平成30年9月28日現在)

人口	3,135人	(前月比 5人)
男性	1,489人	(前月比 3人)
女性	1,646人	(前月比 2人)
世帯数	1,518世帯	(前月比 3世帯)
■総人口増減内訳		
增加) 転入:	8人	出生: 2人
減少) 転出:	2人	死亡: 3人

交通事故死ゼロ

(平成30年10月25日現在)

2,300日継続中!!

氏名	死亡円田	年齢	住所
篠原信枝さん	9月20日	93歳	東予
山本和夫さん	9月24日	80歳	旭町西
うぶごえ			
藤田川田	9月16日	玄気さん・里奈さん	
桔平くん	10月4日	和也さん・直子さん	

おぐやみ

私のグループは、広報の作成の他「ふれやむ納税」の事務も兼ねています。10円に入ると、全国各地からくるさと納税に寄附をしてくれる方々が増えて来る時期です。

「ふれやむ納税」に寄附をした方には返礼品として、地元の特産品をお贈りします。返礼品で一番人気があるのが、雪中米「ぬめびりか」です。29年産は「ぬめびりか」約150㌘、「ななつせき」約69㌘が返礼品として選ばれました。

先日、愛知県の方からお電話があり、「新米の「ぬめびりか」せこつかい発送される。沼田さんの「ぬめびりか」を楽しみにしていました。春に沼田の「ぬめびりか」が品切れになつたから、他の町の「ぬめびりか」を買つたんじゃが、やつせつ沼田さんの「ぬめびりか」が一番美味しかつた。今年も寄附をせんやないよ。」とありがたいお電話をひただしました。

この方以外にも雪中米が美味しさとの話をたくさんいただきます。同じ品種でも土地や栽培方法によって味が違つて改めて聴いた。生産者の皆さん、美味しいお米をありがとうございます。

※他の町の「ぬめびりか」はまだあります。沼田町長、金平嘉則 編集 総務財政課広報情報グループ
〒078-2202 北海道雨竜郡沼田町南条3丁目6番3号
TEL: 0164-35-2111 ホームページ: http://www.town.numata.hokkaido.jp/

広報グループ（森田）

～広報担当のつぶやき～



この広報誌は再生紙と大豆インクを利用しています。